

広報

ふじ

NO. 194

発行・富士市役所
富士市永田61-1

編集・

50.12.10 発行

企画調整部広報広聴課
【毎月5日と25日発行】



歩行者も運転者も交通ルールを守ろう

自転車の安全乗り方教室（富士第一小学校六年生）

PS スラッジ

の 処 理 方 針 を ま る

PS（製紙スラッジ）の問題については、10月25日発行の広報ふじ191号で、お知らせいたしました。その後市民懇話会等の経過を含め種々検討した結果、このほど市議会全員協議会において

- ①一日も早く恒久処理施設の完成
 - ②暫定措置としての埋立処理
- を骨子とした新しいPSに関する処理方針を決めました。

なお、現在市内の製紙工場から排出されるPSは、1日に約2000トンで、その4分の3が焼却処理、残りの4分の1の500トンが、野積みされたり他に搬出して処理されている分です。

それでは、PSの処理に関する基本方針と、暫定埋立処分の指針のあらましをお知らせいたします。

きびしい条件つきで 暫定的に埋立て処理

- ・排出事業者は、廃棄物の処理を自からの責任で正しく行うとともに再生利用などによる減量対策に努める。行政の指示、指摘を遵守し責任と義務を適確に遂行する。
- ・市民の健康保持、生活環境の保全に万全を図るため、PCBその他有害物質に対する汚染防止体制を強化する。
- ・PS処理の最善の方策である焼却処理については、環境汚染防止対策をふまえた

適正規模の焼却施設を設置する。PSの再生利用による資源化を進める。

- ・PSの暫定処理は、埋立処分とする。但し無秩序、無計画に行われることのないよう別に定める指針で指導する。

以上がPSの処理に関する基本方針ですが、指針では排出事業者の責任体制を明確にし、処理方法などもきびしく規制、2次公害の発生防止などを指導しています。なお、指針を項目別に見ると次のと

おりです。

PSの埋立処分はあくまでも暫定処理で、早急に恒久処理体制の確立に努力する。

埋立て処分に当っては、2次公害が発生しないよう拡散防止に万全を図る。埋立処分計画などについては事前に協議し、市の承認を得なければなりません。また、PCBは溶出試験で中公審の答申基準値0.003PPM以下でなければならない。

埋立処分中はもちろん、終了後も継続的に強力な監視体制を確立する。より完全な監視をするため集中的な共同処分地を選定する。

埋立処分は、共同化により責任体制を確立し、企業別の埋立処分量、PCB溶出試験結果、浸出水の分析結果の報告を義務づけました。

このほか、すでに完了した埋立地についても業界の共同責任で継続的な監視を行うことなどとなっています。

なお、基本方針、指針で特に期間を示してありませんが業界は事態の重要性を自から痛感し、1日も早く焼却施設の完成等恒久処理体制を確立し、埋立処分を終えていただくためです。



【公害対策特別委員会で説明を行う渡辺市長】

食料品6品目で価格を協定

316店で1月15日まで

富士市消費者運動連絡会は、市内で食料品を扱う卸売業者と小売店の協力を得て、11月26日、食料品6品目について価格を協定しました。これは、年末年始になると例年食料品などの物価の上昇が見られるため、少しでも安い価格で買えるようにと消費者の願いで実現したものです。

協定の調印式には、消費連代表の山崎光子さんと、卸会社・小売店を代表してスーパーみやぎの宮崎喜

次さんが、渡辺市長、富士商工会議所副会頭の立合いのもとで協定書にサインしました。

この結果、12月1日から来年1月15日まで小麦粉、即席めん、しょうゆ、天ぷら油、マーガリン、バターの6品目が、協力価格（但し上限価格）以下で消費者にサービ



スされます。なお、6品目の価格は富士市消費生活モニターが11月に行った価格調査を基に決めたもので、どこの小売店でも協力できるような価格となっています。

価格の協力商店は316店で、各店頭にはポスターが掲示してありますので、買い物の目安にしてください。
※協力商店の中には協力商品6品目全てを取扱っていない場合もありますのでご承知ください。

価格の協力品目

No.	協力商品名	銘柄	規格	協力価格 (但し上限価格)
1	小麦粉	日清ハート 日清ワラワー	1等薄力粉1Kg	115円
2	即席めん	マルちゃん サッポロラーメン	100g	45円
3	しょう油	キッコーマン ヤマサ	1ℓポリ容器入	200円
4	天ぷら油	豊年 味の素	825gポリ容器入	320円
5	マーガリン	雪印ネオソフト	225g箱入	190円
6	バター	雪印	285g箱入	285円

年末年始に青少年を 守り育てる運動

青少年が非行に走る原因として最も多いのは家庭環境といえます。親の生活態度、放任、無理解、教育熱心なあまりむりな要求をしたり、限度を越えた厳格なしつけなど、子供のためをと思ってやることも原因になっています。

非行の芽は小さなうちに摘み取ってしまうことが大切ですが、それよりも非行に走らせない家庭環境、社会環境を築くことといえます。

年末年始は1年の反省と新しい年への展望として大切な時期でもあり

丁度よい機会ですね。青少年がすこやかに社会連帯の意識を高めながら生活していくように、家庭はもとより学校、職場、地域ぐるみで青少年の健全育成を進めてください。

なお、年末年始に青少年を守り、育てる運動を12月10日から1月20日まで行います。運動の重点目標は次の5点ですから目標をよく考え指導を行ってください。

- ① 明るい家庭づくりをすすめよう
- ② 青少年の健康の増進と体力づくりをすすめよう
- ③ 青少年を事故や非行から守ろう
- ④ 青少年のグループ団体の育成をはかろう
- ⑤ 明るく住みよい町づくりをしよう



市の財政を公表します



富士市公表第3号

地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「富士市財政事情の公表に関する条例」の定めるところにより昭和50年4月1日から昭和50年9月30日までの間における富士市の財政事情を次のように公表します。

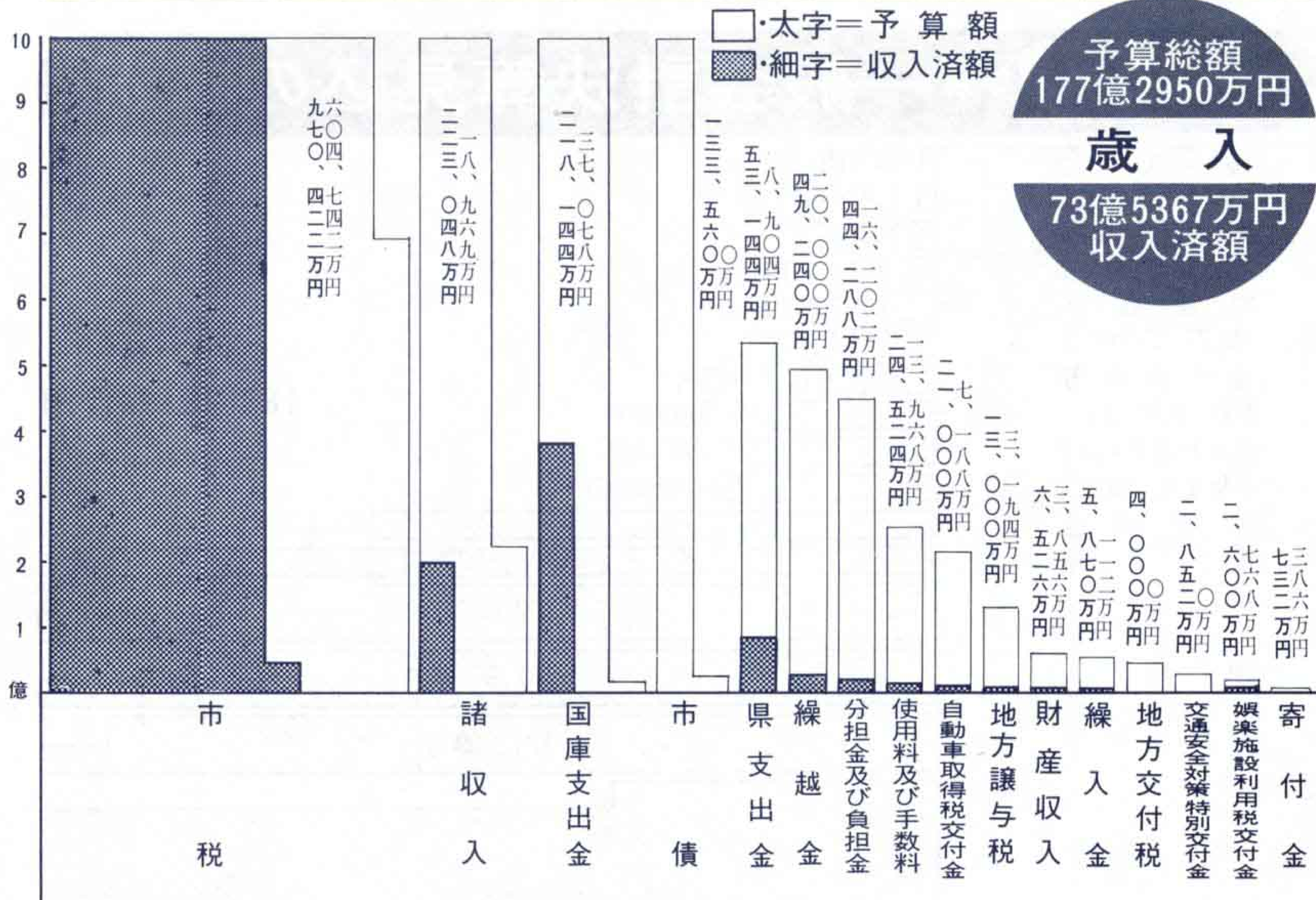
昭和50年12月1日

富士市長 渡辺彦太郎

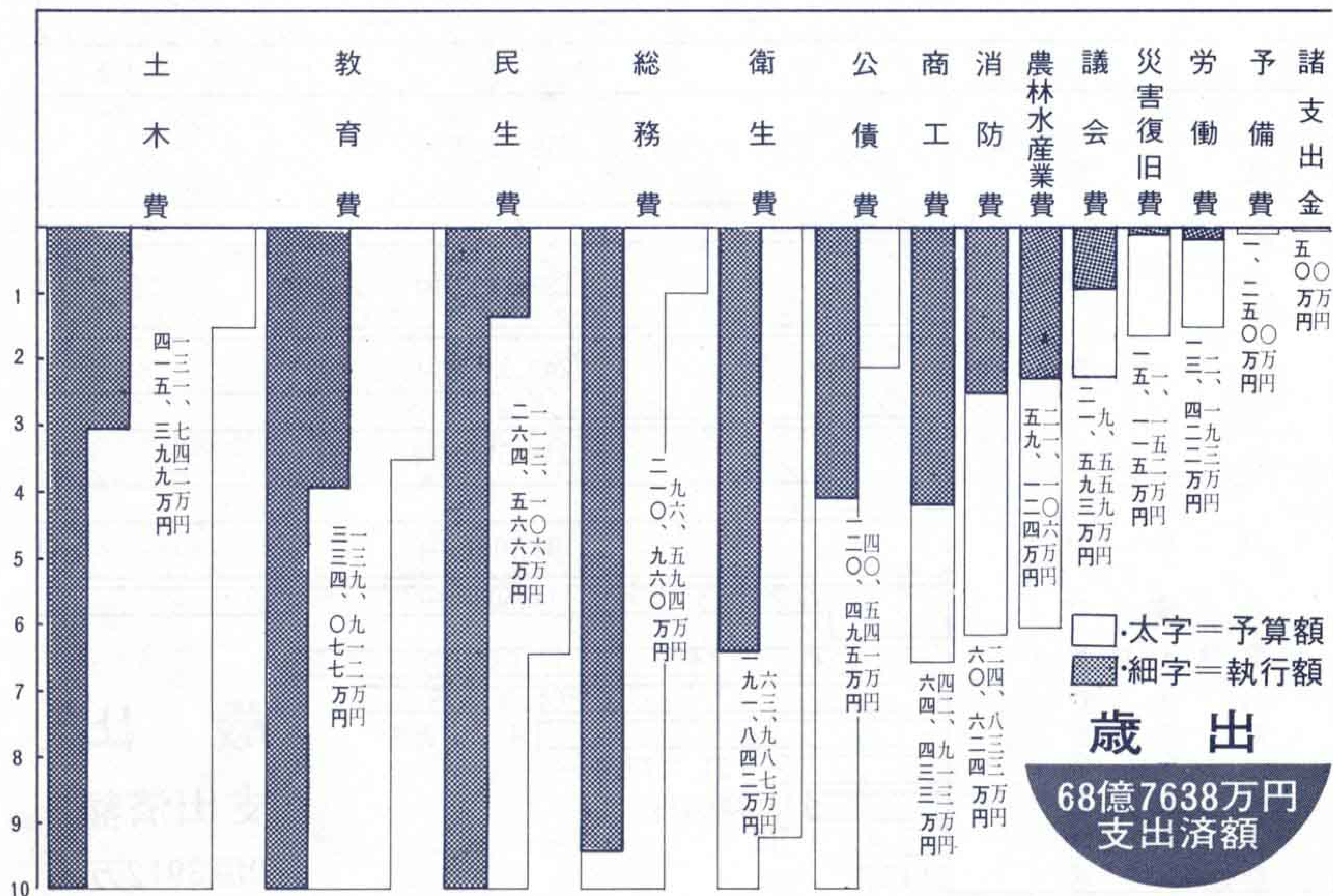
■はじめに

富士市の財政事情を市民の皆さんに理解していただくため、毎年上半期（4月から9月）、下半期（10月から3月）に分けて12月と6月に「富士市の財政」を公表することになっております。

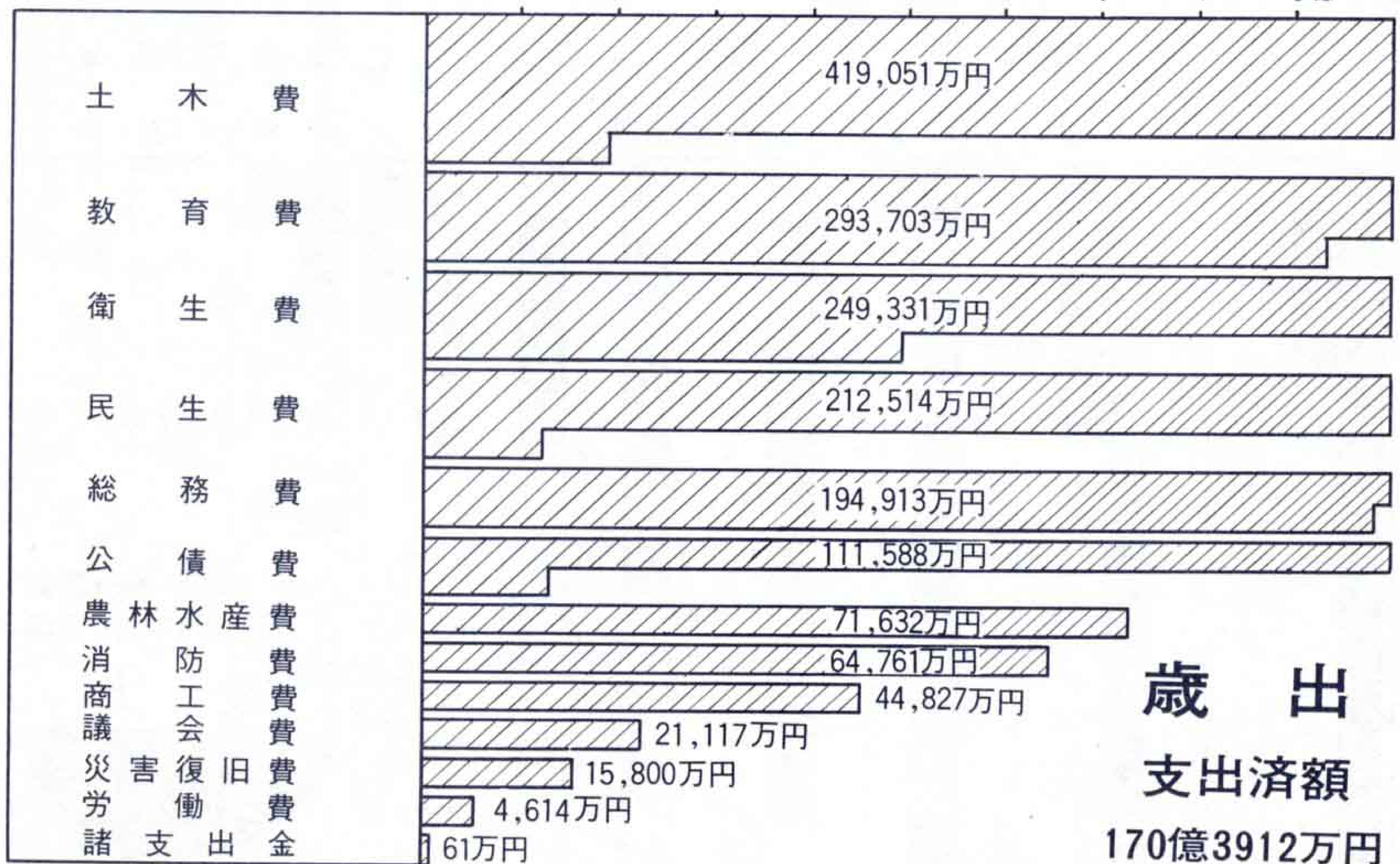
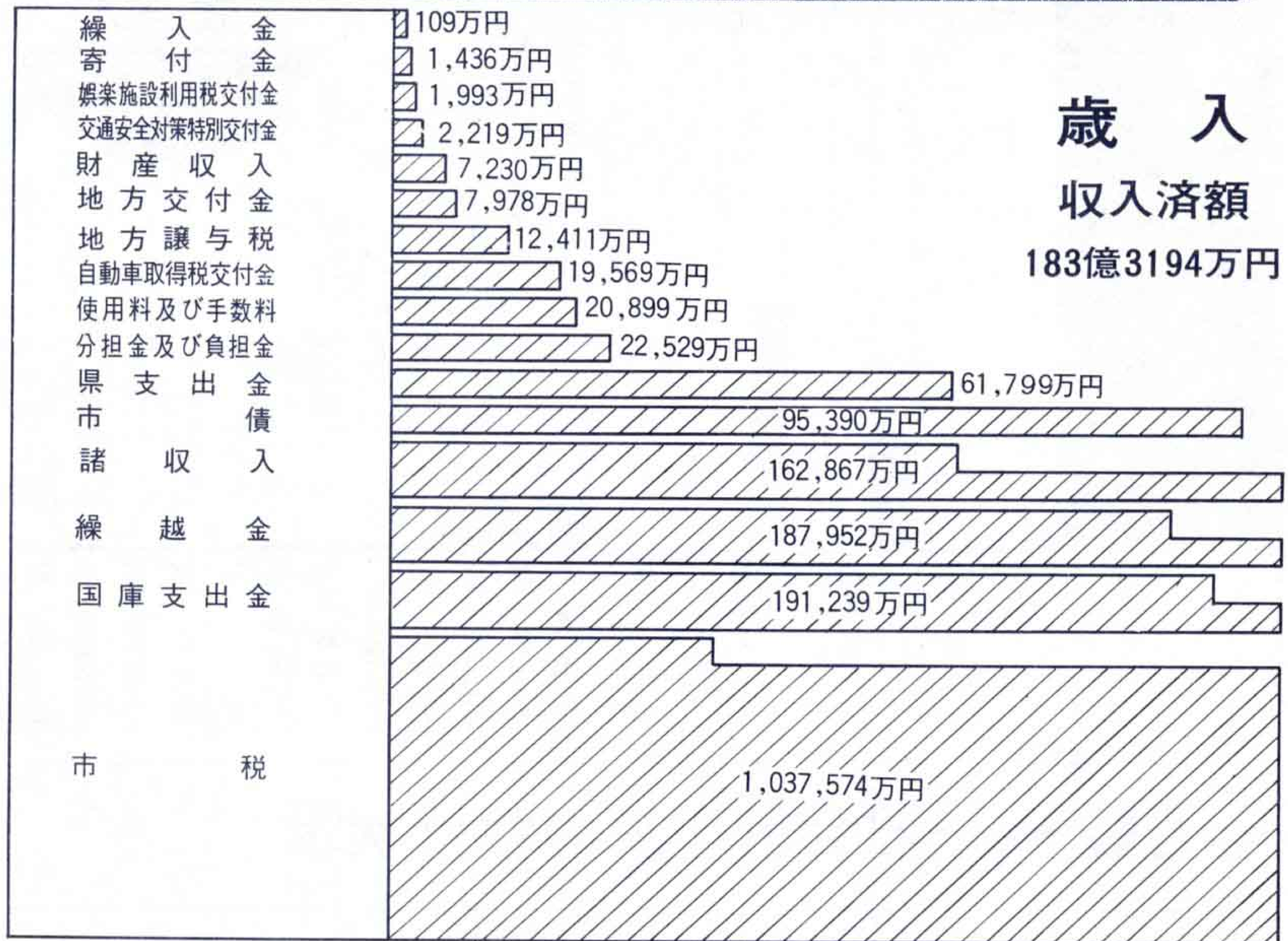
今回は、昭和50年4月1日から9月30日に至る昭和50年度の財政状況並びに昭和49年度決算見込みについて報告し、皆さんの市政に対する御理解と御協力をお願いするものであります。



昭和50年度一般会計予算の執行状況



昭和49年度一般会計決算見込の状況



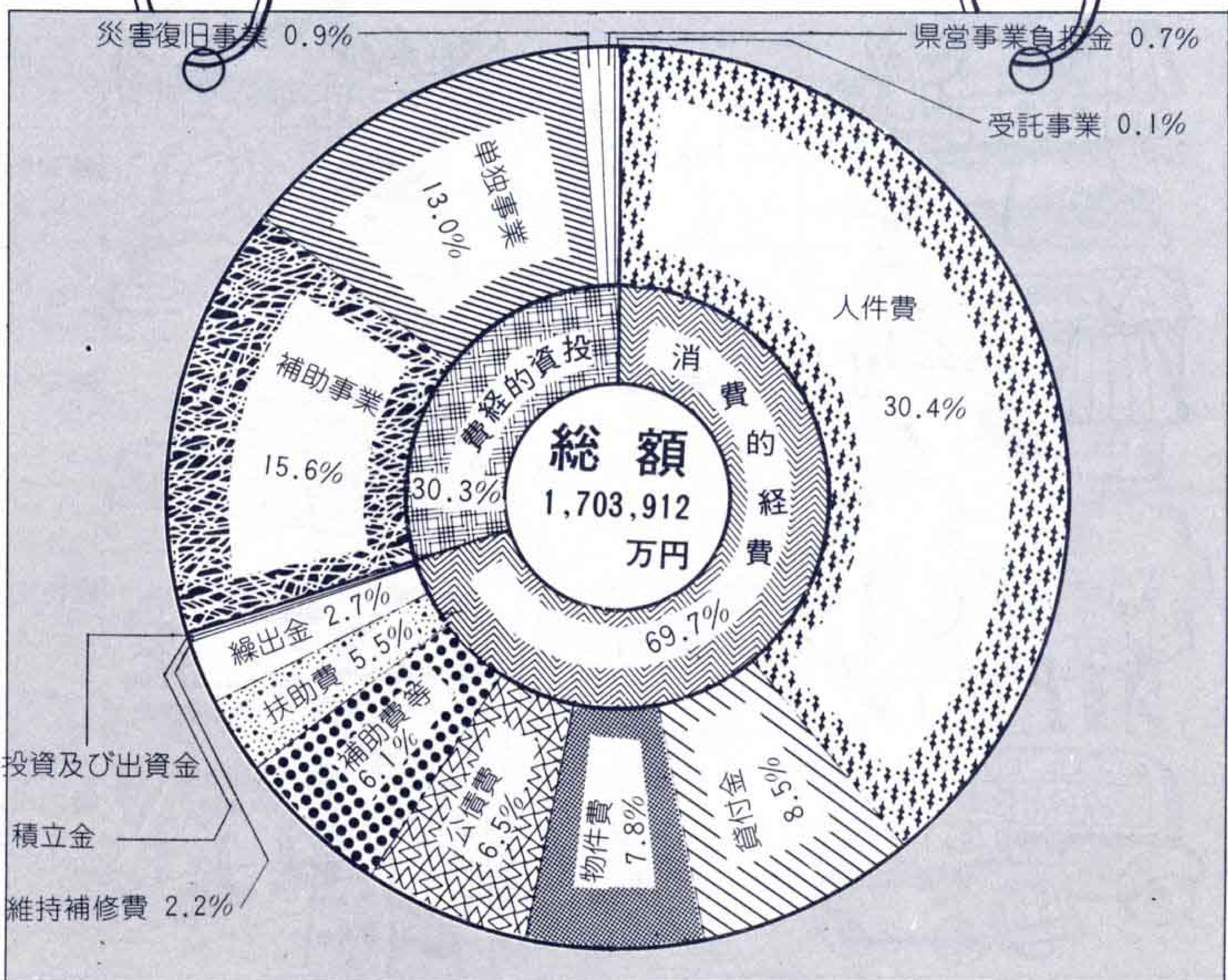
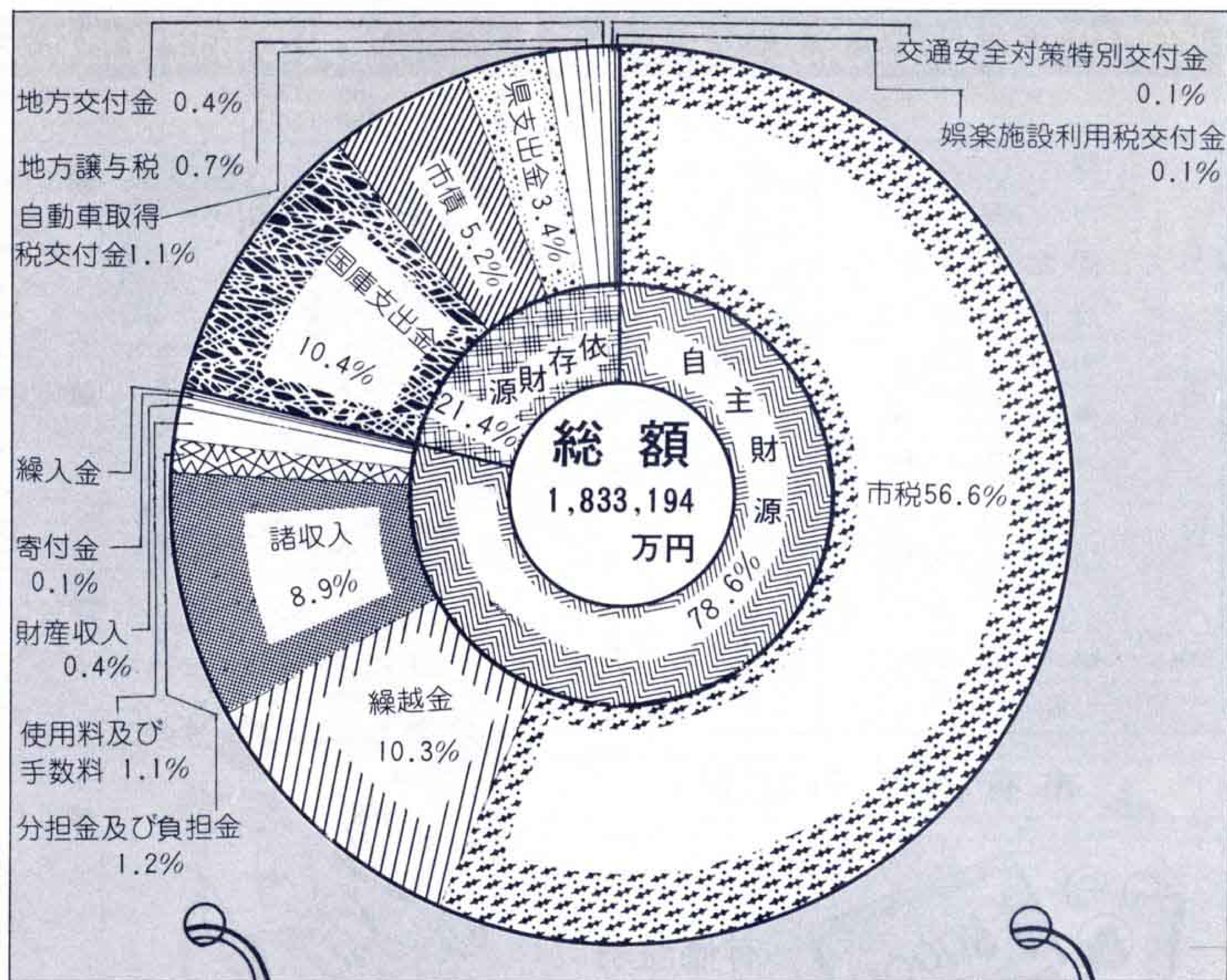
歳入

財源の内訳

財政構造の状況

歳出

経費の内訳



昭和49年度市税決算見込みの状況

(単位万円)

税 目		決 算 額
普 通 税	市 民 税	474,986
	固 定 資 産 税	358,572
	軽 自 動 車 税	4,430
	市たばこ消費税	39,645
	電 気 税	83,623
	ガ ス 税	1,109
	木 材 引 取 税	91
	特別土地保有税	39,195
小 計		1,001,651
目的税	都 市 計 画 税	35,924
合 計		1,037,575

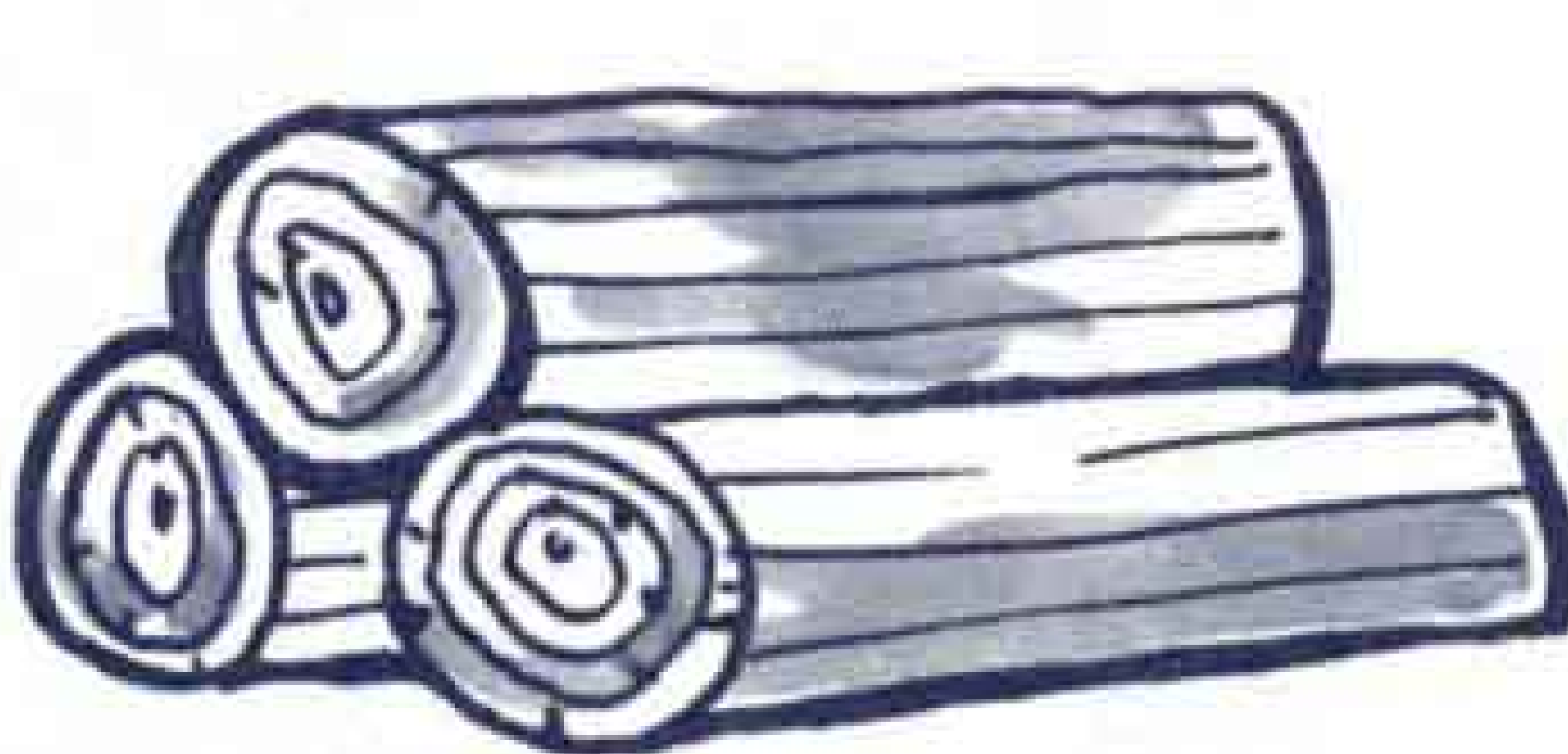
市有財産の状況

	有価証券 11,811,000円
	土 地 6,788,067㎡
	建 物 367,548㎡
	立 木 93,791㎡
	車 両 182台

市民の市税負担状況

■世帯 55.673戸
■人口 200.154人

昭和50年 3月31日現在

	■市民税 一人当り 23,731円 一世帯当り 85,317円
	■固定資産税 一人当り 17,915円 一世帯当り 64,407円
	■軽自動車税 一人当り 221円 一世帯当り 796円
	■市たばこ消費税 一人当り 1,981円 一世帯当り 7,121円
	■ガス税 一人当り 55円 一世帯当り 199円
	■電気税 一人当り 4,178円 一世帯当り 15,020円
	■木材引取税 一人当り 5円 一世帯当り 16円
	■特別土地保有税 一人当り 1,958円 一世帯当り 7,040円
	■都市計画税 一人当り 1,795円 一世帯当り 6,453円

水道事業会計49年度決算見込及び50年度執行状況

■昭和49年度決算見込額

収益的收入

819,117,906円

収益の支出

825,677,434円

資本的收入

398,630,000円

資本の支出

525,183,792円



■昭和50年度上半期執行額

収益的收入

462,793,921円

収益の支出

362,096,678円

資本的收入

55,300,000円

資本の支出

101,505,748円



病院事業会計49年度決算見込及び50年度執行状況

■昭和49年度決算見込額

収益的收入

1,616,814,908円

収益の支出

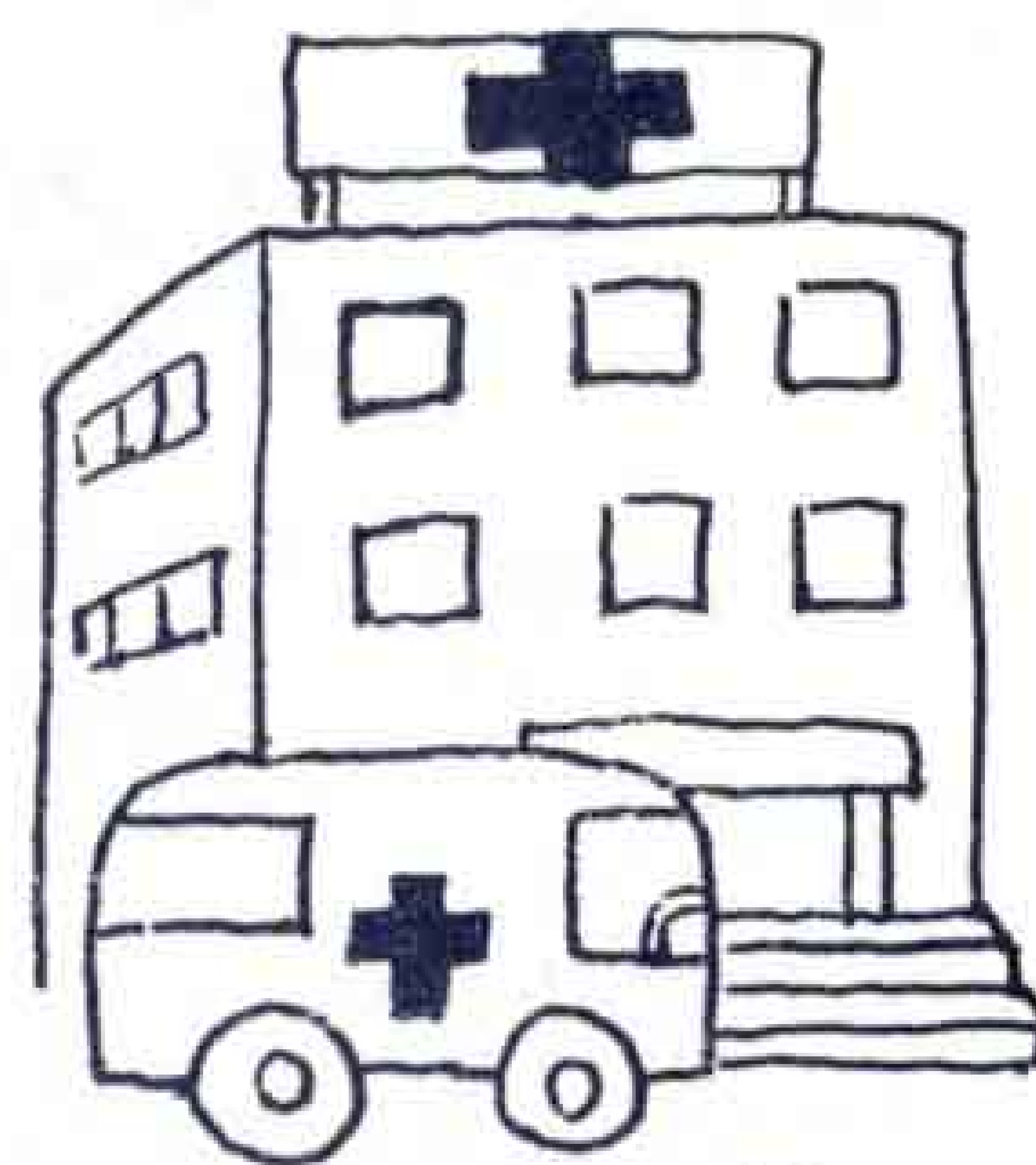
1,590,221,855円

資本的收入

70,600,000円

資本の支出

115,330,447円



■昭和50年度上半期執行額

収益的收入

750,771,932円

収益の支出

770,116,730円

資本的收入

0円

資本の支出

21,992,515円



特別会計決算見込みの状況 (単位万円)

会 計 名	歳 入 額	歳 出 額
国 保 会 計	162.610	158.515
下 水 道 会 計	43.742	41.483
青 島 ・ 津 田 会 計	4.645	4.634
依 田 原 新 田 会 計	64.279	62.840
学 校 給 食 会 計	7.606	7.599
魚 市 場 会 計	905	149
地 方 卸 売 市 場 会 計	91.679	91.554
駐 車 場 会 計	6.631	4.391
公 共 用 地 先 行 取 得 会 計	57.495	55.966
内 山 会 計	2.870	2.134
旧 吉 原 会 計	74	0
旧 島 田 会 計	192	20
旧 今 泉 会 計	2.931	353
旧今泉・一色・神戸・今宮会計	1.171	5
旧 元 吉 原 会 計	77	0
旧 須 津 会 計	206	42
旧 吉 永 会 計	520	158
旧 原 田 会 計	664	322
合 計	448.297	430.165

津田町の新設で 大字地番が変更

津田土地区画整理事業の完成に伴い、昭和50年11月5日から区域内(下の地図)の大字地番が新しく津田町となり地番も変わりました。

津田土地区画整理事業は、昭和46年8月から事業に着手し、本年10月27日換地計画の認可を得て、11月4日換地処分の完了公告がなされ、11月22日を以って登記も終わりました。したがって、区域内に居住している

方の住所、本籍が変わりましたのでお知らせいたします。

なお、勤務先、自動車運転免許証、学校など住所変更証明が必要な場合は、市役所都市整備部区画整理課(電51-0123・内線338)で証明書を交付しています。

〔例〕旧住所 富士市外木字四間橋上3番地の1
本籍地 富士市津田町25番地
新住所



年末年始の 交通安全運動

12月11日から1月10日まで

運動の重点目標

- 飲酒運転の追放
- 「ゆっくり走ろう運動」の定着化
- 歩行者、自転車利用者の事故防止、特に子どもと老人の事故防止

年末年始の

当直医院

休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。当直医院は急病のときだけご利用ください

12月28日

外科 望月医院(本市場 61-8075)
米山病院(吉原4 52-3060)
産婦人科 中央病院(本市場61-8800)

12月29日

産婦人科 山下医院(西国窪52-0611)

12月30日

外科 山崎医院(厚原 71-3315)
渡辺病院(錦町1 51-3751)
産婦人科 米山病院(吉原4 52-3060)

12月31日

外科 藤井医院(松岡 61-7811)
米山病院(吉原4 52-3060)
産婦人科 武田医院(西宮島63-5122)

1月1日

外科 中央病院(本市場 61-8800)
鈴木医院(宇東川東町52-2213)
産婦人科 遠藤医院(吉原3 52-1941)

1月2日

外科 芦川病院(中央町2 52-2480)
快明堂医院(中央町1 51-0301)
産婦人科 望月医院(西比奈34-0445)

1月3日

外科 川村医院(富士中島 61-4050)
秋山医院(富士岡 34-0075)
産婦人科 窪田医院(平垣 61-3100)

1月4日

外科 望月医院(本市場 61-8075)

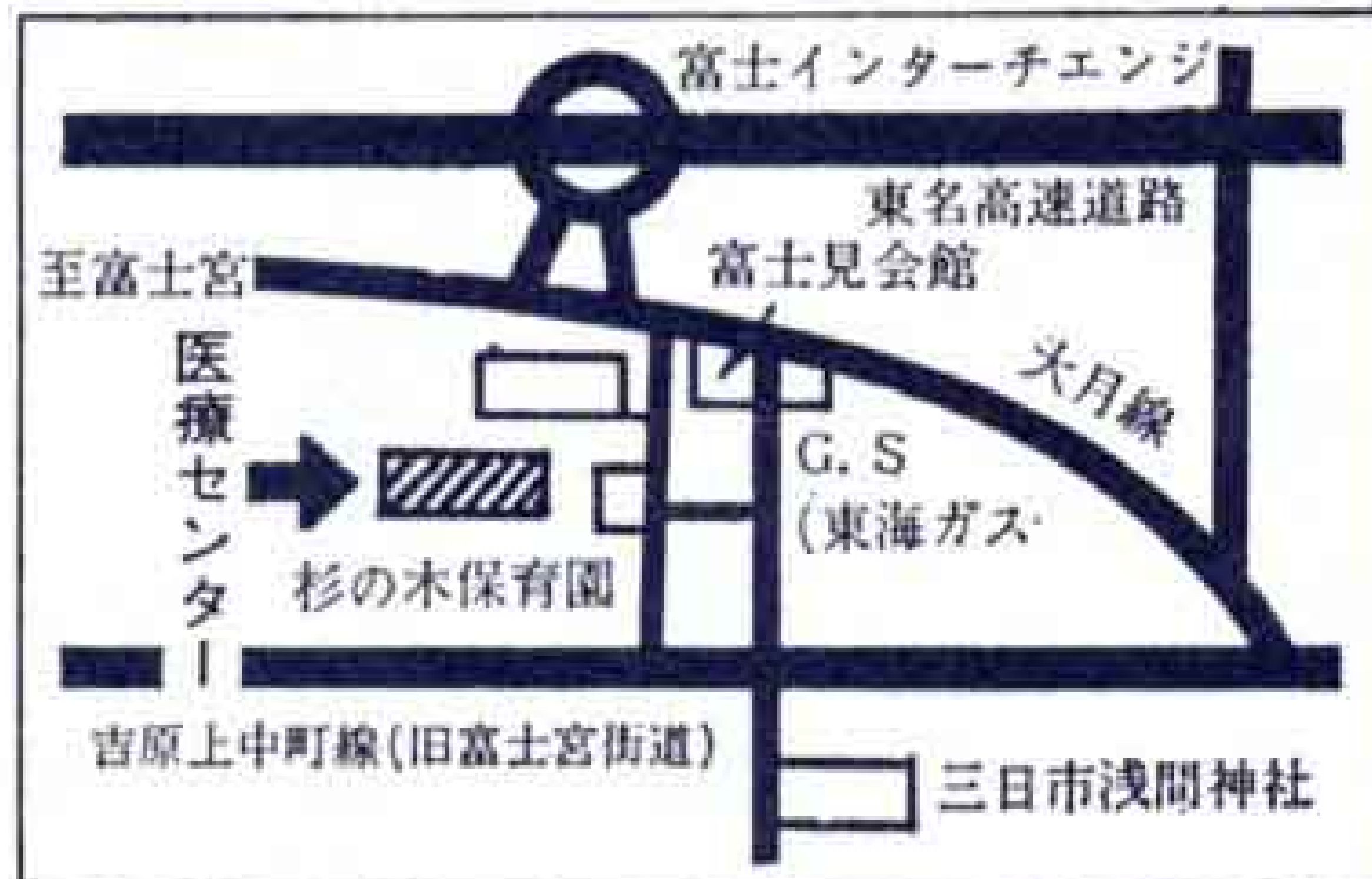
米山医院(今泉1 52-0275)

産婦人科 北西医院(本市場61-0119)

医療センター(内科と小児科)

- ・年末(12月)28日、31日
 - ・年始(1月)1日、2日、3日、4日
- 診療時間は午前9時から午後5時まで、ただし受付時間は4時30分までです。

医療センター案内図



医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-3104です。

年末年始の当直医、水道工事店はダイヤル市政案内で
52-1111=ダイヤル市政案内=52-1111



450人が参加した 田子浦マラソン

健康保持、体力づくりはマラソンで……と最近マラソンをする人が多くなりました。

11月23日元吉原海岸で行われた第3回田子浦マラソン県大会には、県内外から430人が参加し5キロと10キロにちょう戦しました。あいにく朝から小雨模様の悪コンディションながら、参加者全員が完走しました。

■5キロ優勝 高橋武仁(36才・三ツ沢)記録16分39秒

■10キロ優勝 山口晃(36才・藤沢市)記録35分16秒

第10回富士市農業祭

富士特産のカンラン、菊をはじめミカン、ニンジン、ハクサイ、鶏卵など市内の農家で栽培、生産された農産物750点を展示した第10回富士市農業祭。11月28日と29日の2日間市立体育館で行いました。

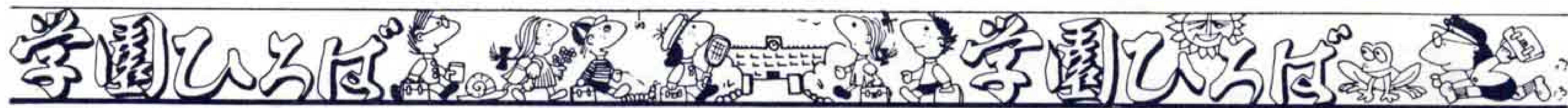
農業祭の呼物は新鮮な野菜の即売、ニンジン、ゴボウ、ダイコンなどが市価の4~5割安で買えるとあって会場は主婦で大にぎわいでした。



保安林の黒松にこもかけ作業 中丸地区の保安林を守る会

中丸地区の保安林を守る会は、害虫から海岸の松林を守ろうと、同地区の保安林で、コモかけ作業を11月30日行いました。作業は会員が持ち寄ったコモを約200本の黒松へ1本1本巻きつけナワでしばりました。

なお、保安林を守る会は、中丸地区の住民が、昔のように青々とした松林を取りもどそうと昭和48年7月結成したもので、毎年枝払いや草刈りを行っています。



東海道の間の宿

ゆうひざくりげ) という本があります。この本の中に柏原や吉原宿、本市場のことが書いてありますよ。

弥次さんと喜多さんが柏原につくとあちこちの茶屋でかばやきを焼いています。そのいいにおいに鼻をひょこつかせながら、やっとながまんして通りすぎました。

吉原宿では女の人達がずらっとな



らんで「お休みなさいやあせ、お休みなさいやあし」といっしょうけんめい旅人を呼びこんでいました。かごかきに「だんなあ、もどりだから安くしとくよ」とさそわれましたが「今までずっと乗ってきたんだからこれからは少し歩くよ」なんていいながら、また歩きだしました。

本市場の近くで、男の子がかしをならべて売っていました。二人はここでひと休みすることにしました。

昔このあたりから見る富士山は、ちょうど鶴が空を飛んでいるようなながめのすばらしいところだったそうです。今でも鶴芝の碑というのが残っています。

東海道五十三次のうち原宿と吉原宿のあいだに間の宿(あいのしゅく)柏原、吉原宿とかんばら宿のあいだにも、間の宿本市場がありました。

間の宿というのは宿場と宿場のあいだにあって、旅人がちょっとひと休みするところです。

柏原は浮島沼でとれるうなぎのかばやき、本市場は白酒ねぎそうすい、ずいき(サトイモの茎)などが名物でした。

弥次さんと喜多さんの東海道中膝栗毛(とうかいどうち



小中学校統計図表展

尾崎さん(伝法小)と大竹さん(3中)に市長賞

小中学校統計図表展を11月29日と30日に吉原市民会館で行いました。作品は、みんなが夏休みにつくったもので、小学校の部に283点、中学校の部に337点の応募があり、このなかから優秀な作品50点を展示しま

した。

■小学校の部

- ・市長賞 尾崎悦子(伝法小2年) しみんプールにきた人のかず
- ・市議会議員賞 日原友子(丘小4年) 富士山の型と家での温度調べ

- ・教育長賞 渋谷明子(富士第2小6年) 夏休みの雲の観察

■中学校の部

- ・市長賞 大竹寛子(吉原第3中3年) 県下における少年非行の概況
- ・市議会議員賞 吉村照久(吉原第3中2年) 富士市火災発生状況
- ・教育長賞 菊地智子(吉原第3中3年) 東電の電力使用量

大淵小で楽しい

ヤキイモ大会

